

7 本時 3組 (10/11)

(1) 本時の目標

○書いた文章を交流し、よいところを伝え合うことができる。

(2) 本時の展開

	学習活動	指導上の留意点	◇評価規準 (評価方法)
導入	1 本時のねらいを確認し、学習の見通しをもつ。 かいた文しょうのよいところをつたえあおう。		
展開	2 書いた文章を友達と読み合う。 3 よいところを伝え合う。(尊)(言) ・読んでいていいなと思ったところ。 ・分かりやすいと思ったところ。 4 伝え合った感想を発表する。(表) ・友達の文を聞いて、思ったこと、感じたことを発表する。	・読む際に、どのようなところを意識して読むとよいかの観点をもたせるようにする。 ・句読点の打ち方や、字の間違いなどがどうかについて気を付けて読むよう、指導する。 ・友達の文を読んで、よく分かったことや、よいと思ったことを発表するよう促す。	◇見つけたことを、文章にして伝えようとしている。 (観察)
まとめ	5 学習を振り返り、次時の見通しをもつ。 ・本時で学習したことをワークシートに書き込む。(表)(言)	・本時の学習を振り返り、ワークシートに記入するよう指示する。	

(3) 板書計画

<p>○ともだちの文をよんで、おもったこと かんじたこと</p> <p>・ポニーについて、わかりやすくかけていた。 ・じぶんとはちがう文しょうだから、よ んでいてたのしかった。</p>	<p>○よむときに、気をつけること</p> <p>・わかりやすくかけていること。 ・いいなおもうこと。 ・「」や「。」は正しいかどうか。 ・まちがえている字や、ぬけている字がないどうか。</p>	<p>めあて</p> <p>しらせたいな、見せたいな</p> <p>かいた文しょうの、よいところをつたえあおう。</p>
--	---	--